



三 農 第 7 5 号
平成 19 年 5 月 7 日

国土交通省道路局長殿

三戸町長 久 慈



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について
(回答)

このことについて、別紙のとおり提出いたしますのでよろしくお取り計らい
お願いします。

今後の道路政策や道路の整備・管理について

・重点化を進める上で特に優先度の高い政策

1. 県道櫛引上名久井三戸線（在府小路町地区）交通安全対策整備

当路線は町の幹線道路となっており、歩道の整備と交差点改良が地域住民から強く望まれてきている。又、町では新たな教育施策として小中一貫教育体制のため、当路線沿いに新校舎建設のため、用地取得を計画しており、これまで以上の早期整備に迫られている現状にある。

2. 国道4号から町道府金線に通じる取付部分（下比良地区）の交差点改良

町道府金線沿線には複数店舗を有するショッピングセンター、大規模駐車場を有する遊技場が開店しているが、当該交差点において町道府金線から国道4号への車両に右折禁止措置がとられている。このため迂回路である交差点では大変な渋滞が生じており、抜本的な対策が必要である。

・効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

道路整備の計画にあたっては、地域住民の意見や要望を基に十分な話し合いを持ち、人家の移転等や用地取得を進める必要があることから、官民の協力体制が整えることにより事業の効率化が図れ計画的に進めていくことに結びつけることができる。

・その他、道路政策や道路の整備・管理についての意見

町民からの通報による道路（国、県管理）の維持補修や要望については対応が早く、地域住民から感謝されている。

1. 県道櫛引上名久井三戸線(在府小路地区)の交通安全対策整備をしていただきたい。

三戸町東部に位置する県道櫛引上名久井三戸線は、三戸町梅内地区、泉山地区と中心市街地、隣町である南部町や三戸広域農道とを結ぶ幹線道路であります。また、沿線には三戸小学校や老人福祉センター、児童館、保育所など公共施設の他、五差路付近に三戸町役場庁舎、総合福祉センターふくじゅそうが立地しており、特に朝夕は通勤車両に加え、通園、通学の送迎車両で大変混雑いたします。しかしながら、当該県道と町道3路線との交差点である五差路付近は、急カーブ、急勾配で見通しが悪く、歩道未整備箇所もあることから、通行車両や歩行者の安全が確保されていると言い難い状況にあります。調査では、保育所園児66名中6名、小学校児童468名中約300名が徒歩で通園、通学しているとの結果を得ており、教育関係者や地元町内会、保護者から五差路の交差点改良と歩道の整備を望む声があがっております。

三戸町では、新たな教育施策として小中一貫教育体制の整備を進めており、これに伴う新校舎の用地取得を梅内地区に計画しております。小中学校の統合により約400名の生徒増が予定されており、児童、生徒ら歩行者の安全確保がこれまで以上に求められる他、将来的に路線周辺における新たな宅地開発も予測され、交通量の大幅な増加が見込まれております。

以上のことから、道路利用者の安全確保について特段のご配慮を賜るようお願い申し上げ、当該五差路の改良と沿線の歩道整備を早急に実施していただきたい。

2. 国道4号から町道府金線に通じる取付部分の交差点改良を
していただきたい。

町道府金線沿線には、平成15年に複数店舗を有するショッピングセンターが、平成16年には大規模駐車場を有する遊技場がそれぞれ開店しており、当該交差点を利用する車両台数は大幅に増加しております。また、当該交差点においては、町道府金線から国道4号への車両の右折禁止措置がとられており、迂回路である県道三戸南部線への接続部分となる元木平交差点では、会社・学校からの帰宅時間と重なる、ショッピングセンター等への来客のピーク時に大変な渋滞が発生するとともに、歩行者や通学児童生徒の横断と車両が交差することなどから、非常に危険な状態となっております。

さらには、迂回路における渋滞を察知した運転者が、当該交差点において国道4号への右折禁止措置を無視し、南部町方面へ右折する違反が多々見られ、事故が発生した場合、地形的に大惨事となることが容易に推察されます。

何卒、渋滞緩和による車両交通の安全確保、通学児童生徒及び一般歩行者の安心確保について十分ご配慮いただき、速やかに当該交差点の改良をしてくださるようお願いしたい。